TOPIC. 日本野鳥の会 佐賀県支部

【活動について】

プラザ（以下：プ）：活動内容について教えてください。

宮原さん（以下：宮）：佐賀県の各地でバードウォッチングを中心に活動しています。野鳥の個体調査や環境保護などの取り組みもしています。

【野鳥の今と昔】

プ：団体の設立が 25 年前とのことですが、昔と比べて変わったことなどありますか？

宮：野鳥は、25 年前も減少したと言われていたのですが、それからさらに減少しています。一番顕著に現れているのが、いわゆる夏鳥ですね。東南アジアで冬を越して、日本で夏に繁殖する鳥が減少しています。少し増えつつあるという言う声も聞くのですが、佐賀県内では増えていませんね。恐らくですが、東南アジアの開発や日本のバブル期での開発などの影響で、繁殖・生息する環境が失われていると思います。

【野鳥から見えるグローバル視点】

プ：日本の自然環境を保護すればいいと思っていましたが、外国の自然環境や開発が影響してくるとは考えもしなかったです。

宮：日本だけの努力では、どうしようもできないことがありますね。外国での生息地・繁殖地が開発されてしまうと野鳥はいなくなってしまいます。

【佐賀県内の野鳥について】

プ：顕著に減少している種類はいますか。

宮：全国に増えつつあるとは聞きますが、佐賀県内ではほとんど見かけなくなったのが、サンコウチョウです。

プ：佐賀県には来なくなったということですか？？

宮：渡来先の地域が開発されてしまったため、佐賀に来ていた個体がいなくなったのではないでしょうか。あとアオバズクというフクロウの仲間ですが、昔はどこにでもいた鳥なのですが、すっかり見なくなりましたね。
佐賀県は、自然が残っていると思われがちですが、それでも開発が進んでいます。人間の生活は、どんどん便利になっていきますが、それとともに鳥にしても、魚にしても棲む場所が無くなっていますね。

プ：佐賀県内で、特徴的なことはありますか？？

宮：やはり有明海に飛来するシキチドリですね。あの規模の個体数を見られるのは、日本では東よか干潟だけですね。全国各地から多くのバーダーが見に来られますね。

プ：ベストシーズンの時期などはありますか？？

宮：時期と潮によりますね。春の渡りの時期と秋の渡りの時期の満潮の時には個体数、種類も多く見ることができるかと思います。

【野鳥の魅力について】

プ：野鳥の魅力など教えてください。

宮：そうですね。野鳥は、きれいで素敵ですね。この活動をしていると野鳥が減少しているのがわかり、嫌だなと感じます。少しでも残したいなって思うからやっぱり自然保護しないといかんな思っています。以前、諫早湾が閉められた際に、確かに東よか干潟に、鳥の個体数は増えました。しかし、受け入れ容量が限られているため減少していきました。
あと何十年もしたら鳥にしろ、植物にしろ、絶滅をしてしまう種類もあるのではないでしょうか。しかし、人間の日常生活にとっては痛くも痒くもないですよね。

プ：私も東よか干潟に行くことがありますが、鳥を見てもただ居るなとしか思っていませんでした。干潟や鳥の見方について変わってきますね。

宮：見ようとしなければ、気が付かないことだと思います。

【今後の活動について】

プ：最後に今後の活動予定などを教えてください。

宮：そうですね。小・中学生を対象にした子ども野鳥の会を作り、子どもたちが自然に触れる体験などを、ぜひやっていきたいと考えています。
子どものときに経験したことを大人になったときに思い出して、自然を守ろうと考えてもらえるといいですね。そのときに自然が残っていればの話ですけどね（笑）

プ：今からの環境保護が重要になってきますね。ありがとうございました。

佐賀市市民活動プラザ
開館時間 9時～22時 年末年始以外無休
会議室の利用や掲載内容に関する問い合わせは
佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商工ビル7F
TEL：0952-40-2002 FAX：0952-40-2011
ホームページ：https://www.tsunasaga.jp/plaza/
Facebook：https://www.facebook.com/tsunasaga.plaza

編集後記
2月と言えば、節分（恵方巻きも）に、そしてバレンタイン！節分で、鬼を退治して福を呼び込み、バレンタインデーに備える！！完璧ですね！
とは言うものの 14 日は、ビターチョコのような 1 日となるのか、ミルクチョコのような 1 日になるのか、一喜一憂しながら過ごすことになるかと思います。
最後に問題です！！2月号の中に鳥のイラストは何羽いるでしょうか？？
答えも、一緒に探してください！！
内藤

佐賀市市民活動プラザ広報誌
2019 年 2 月号

HONOHONO

ホノホノとはハワイの言葉で"ぶらぶら" や "散歩" という意味です。

TOPIC. 日本野鳥の会 佐賀県支部

1971 年 2 月 2 日にラムサール条約が採択されたことを記念して、2 月 2 日は世界湿地の日として制定されています。佐賀市にも、ラムサール条約に登録されている東よか干潟があります。
今回、干潟に生息する野鳥の観察、調査などの活動をしている日本野鳥の会佐賀県支部の宮原さんにお話を伺いました。

取材記事は、広報誌裏面をご覧ください。

プラザからのお知らせ

「Webマーケティング戦略」
～小さな組織のためのWeb・SNS情報発信～

限りある資源を最大に活かして、どのように情報を発信していくか、活動に合った戦略づくりを学びます。

日時：平成 31 年 2 月 15 日（金）15:00 ～ 17:00/18:30 ～ 21:00

場所：佐賀市市民活動プラザ 4F 会議室 A+G

応募方法：右の QRコードから必要事項を入力をしてください。
佐賀市市民活動プラザ　検索

スケジュール

＜第 1 部：基礎編＞15:00 ～ 17:00
1. Web マーケティングの施策を整理する
2. 各ソーシャルメディアの特徴と活用事例
3. 先進 NPO の Web マーケティング事例

＜第 2 部：実践編＞18:30 ～ 21:00
1. Web マーケティング戦略概論
2. ソーシャルメディア施策の立ち上げ～運用
3. カスタマー／ドナージャーニーマップについて

講師プロフィール

人材企業で Web マーケティング・編集・新規事業立ち上げを経験後、IT ベンチャーを経て現職。ソーシャルメディアを中心としたデジタル・マーケティングの企業向けコンサルティングを手がける株式会社ループス・コミュニケーションズの週 3 正社員。文部科学省 大臣官房 広報室の広報戦略アドバイザーも非常勤で務めるほか、NPO や新しいワークスタイルに関連する講演や執筆を行っている。准認定ファンドレイザー。

講師：加藤 たけし 氏
（株式会社ループス・コミュニケーションズ）

市民活動プラザの活動共同スペース・ロッカー・レターケース（利用希望団体募集）

申込期間：平成 31 年 2 月 1 日（金）～平成 31 年 2 月 28 日（木）

〇利用期間：平成 31 年4月1日（月）～翌年3月31日（火）

〇利用料※[ ] 内は募集数

・活動共同スペース（約 5.6 ㎡）：団体の事務所（机・イス・ロッカー付）として使えます。
月額5，000円［6］

・ロッカー：団体の活動に必要な器材・事務用品等の保管ができます。
（大）月額500円［5］（W900×D420×H1000 程度）
（中）月額300円［42］（W450×D420×H1000 程度）
（小）月額200円［48］（W450×D420×H520 程度）

・レターケース（W260×D340×H80 程度）
団体のメンバー同士、団体間の情報交換、郵便物やＦＡＸの受け取りなどに利用できます。
無料（264内利用中のレターケースは継続利用の手続きが必要）

※活動共同スペース、ロッカーは4月末までに1年分の利用料をお支払いいただくと1割引いたします。

〇申込方法 ：市民活動プラザ窓口で配布している申込用紙に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※利用できる団体には要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

答え：7羽

市民活動情報広場

多文化共生ボランティア募集

ボランティアの分野
ことば多言語ボランティア
ことば日本語ボランティア
ホストファミリーボランティア

資格
・佐賀県内で活動できる満 18 才以上の人
・国際交流・協力ボランティア活動に興味や関心のある方

問い合わせ先
（公財）佐賀県国際交流協会
TEL：0952-25-7921

コメリ緑資金ボランティア

助成金額
1 件あたりの上限なし

対象主体
最寄りにコメリの店舗がある幼稚園、保育所、小中学校など

対象事業
コメリ従業員が参加して行う公共性のある緑化活動

応募締切
活動予定日の 1 ヶ月前
※最終締切：5 月 31 日（金）

応募・問い合わせ先
（公財）コメリ緑育成財団事務局
TEL：025-371-4455

セラピューティック・ケア入門講座

日時
2 月 10 日（日）
10:00 ～ 15:00

会場
佐賀商工ビル 7 階 小会議室 C
（佐賀市白山 2 丁目 1-12 佐賀市市民活動プラザ）

受講料
3,500 円※事前振込
（別途教材費 1,500 円）

申込・問い合わせ先
認定 NPO 法人 日本セラピューティック・ケア協会
TEL：092-928-1546

生活の見直しと夢の設計講座

日時
2 月 19 日（火）
13:30 ～ 14:30

会場
アバンセ 4 階 第 4 研修室
（佐賀市天神 3 丁目 2-11）

参加費
100 円（お茶代）
※一時保育あり

講師
矢野 さおり 氏

申込・問い合わせ先
TEL：080-3904-2529
FAX：0952-25-5591

「こどモノ。」2018年度「子どもの居場所」へプレゼント事業

プレゼント内容
佐賀県産のお肉（200g）、お米（5kg）、旬のお野菜、教材・おやつ

応募要件
お届け日から 1 ヵ月以内に活動の様子がわかる写真、居場所の子どもたちから支援者への「ありがとうの手紙」必ず提出できる県内の「子どもの居場所」

応募締切
2 月 20 日（水） 最終締切

問い合わせ先
（公財）佐賀未来創造基金
TEL：0952-26-22283

助成プログラム説明会 & 助成金活用セミナー

日時
2 月 20 日（水）
18:30 ～ 21:00

会場
佐賀商工ビル7階中会議室D+E
（佐賀市白山2丁目1-12 佐賀市市民活動プラザ）

対象
助成プログラムに応募を検討している NPO や NPO 支援に関わる方

申込・問い合わせ先
（公財）佐賀未来創造基金
TEL：0952-26-2228

ICTボランティア養成講座 受講者募集

日時
2 月 28 日（木）
3 月 2 日（土）・4 日（月）
各回 10:00 ～ 15:00

活動場所
鍋島シェストビル 1F
（佐賀市鍋島 3 丁目 3-20）

内容
障害の理解・PC での支援等

問い合わせ先
佐賀県障害者 ICT サポートセンターゆめくれよん＋
TEL：0952-36-6977

社会貢献基金助成・公募

助成金額
総額およそ 1,000 万円
1 件あたり上限 200 万

対象事業
研究助成事業 / 高齢者福祉事業
障害者福祉事業 / 児童福祉事業
環境・文化財保全事業 / 地域つながり事業 / 冠婚葬祭継承事業

応募締切
2 月 28 日（木）

問い合わせ先
（一財）冠婚葬祭文化振興財団
TEL：03-3596-0061

2019年度青少年スポーツ振興に関する助成金

助成金額
1 事業につき上限 100 万円

対象主体
スポーツ振興を目的とし、3 年以上継続、実施している社団法人、財団法人他

対象活動
青少年スポーツ振興事業

応募締切
6 月 20 日（木）

申請・問い合わせ先
（公財）ヨネックススポーツ振興財団
TEL：03-3839-7195

助成金情報　ボランティア情報　イベント情報

※詳細は佐賀市市民活動プラザのホームページをご覧ください。